

吹田市学校施設予約管理システム構築運用保守業務  
委託事業者プロポーザル 第1回選定委員会 議事概要

開催日時	令和7年4月24日（木） 午後2時 ～ 午後3時15分	
場所	吹田市役所中層棟4階 会議室	
出席者	委員	都市魅力部文化スポーツ推進室長（委員長） 学校教育部次長（副委員長） 行政経営部デジタル政策室主幹 市民部市民自治推進室主幹 地域教育部青少年室参事

1 吹田市学校施設予約管理システム構築運用保守業務について	
<b>【事務局からの説明】</b> 1 学校開放の現状とシステム導入の目的について 2 予算及びデジタル田園都市構想交付金について <b>【質疑応答】</b> 質問：モデル仕様書に成果物としてオンラインでの研修やコールセンター（〇時～〇時対応）等が必要ではないか。 回答：職員に対するヘルプについては保守にて対応。研修については調達仕様書（案）のとおり。 意見：外部サービスを使用する際は、セキュリティについて事前チェック（デジ政審査）が必要である。 対応：調達仕様書に外部サービス利用申請書を添付することを検討する。 質問：提案限度額の見積額の中にヘルプデスクの金額は入っているか。ヘルプデスクがないと住民からの問合せについて職員の負担になるのではないか。 回答：住民へのヘルプデスクは考えていない。	
2 委託事業者プロポーザルについて	
<b>【事務局からの説明】</b> 1 参加資格について 2 スケジュールについて <b>【質疑応答】</b> 質問：デモンストレーション動画はどう評価するのか。 回答：審査評価項目（3・7）にあり。見える化を重視しているので、動画の出来ではなく操作性を重要視する。 質問：システムはパッケージになっているものが多いようだが。 回答：パッケージになっている場合が多いので、パッケージを利用した吹田市版を考えている。	

### 3 選定方法について

#### 【事務局からの説明】

- 1 事業者の提出物について
- 2 第2回選定委員会での事業者ヒアリングについて
- 3 選定方法の一連の流れについて
- 4 審査評価項目の説明
- 5 デジ田による機能要件の使用が必須であることについて

#### 【質疑応答】

質問：モデル仕様書の三段階評価はどのように判断するのか。

回答：改めて回答する。

質問：デモンストレーション動画は事前に見られるのか？

回答：当日のヒアリングまでに、動画を含めた事前資料をお渡しする。（仮審査）

質問：プレゼンテーション以後に再度評価するのならば、審査評価項目の審査対象の欄に、プレゼンテーションも記載するべきではないか。

回答：記載する。

質問：審査評価項目の「機能要件で確認」に、評価は機械的な計算式であり、評価結果に一律適用する旨を記載したほうがいいのでは。

回答：記載する。

質問：審査評価項目のA～Eの基準は。（C）が普通とするか（B）が普通とするか。オールCの場合、足切り600点に満たなくなる。

回答：改めて検討する。

質問：決済機能についてはどう評価するか。

回答：現段階では不要なので導入していなくても失格にはしない。（学校管理課説明）

質問：ヒアリング当日における選定委員からの質問はいくつか用意するのか。

回答：用意したいと思っている。

### 4 その他

#### 【事務局からの説明】

次回予定

#### 【質疑応答】

修正箇所が数か所あったため、事務局より各委員へ持ち回りのうえ、承認いただくか、選定会議を再度開催する。